

令和5年度 第3回 伎倍小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年11月16日（木） 14時30分から16時まで
- 2 開催場所 伎倍小学校 会議室
- 3 出席委員 木俣 保広、飯田 勤、小畑 淑子、竹内 真哉、松本 純一、石井 好代
鈴木 佐織
- 4 欠席委員 2人
- 5 学 校 中村 信也（校長）、中道 昌良（教頭）、鈴木 成幸（教務）
佐藤 富子（CSディレクター）
- 6 傍聴者 0人
- 7 協議事項
（1）授業参観について
（2）各学年の実践内容の紹介
（3）学校の課題と支援について・・・学校応援隊 進捗状況
- 8 会議録作成者 CSディレクター 佐藤 富子
- 10 会議記録

会長挨拶

18日に貴布祢西の市が行われた。昔から西の市を境に寒くなるとこの辺りでは言われている。そういう地元の季節の言葉も伝承していければと思う。

CSも3年目、コーディネーターさんたちが熱心に活動して取り組んでいる。段々と機能してきたと思う。9月に行われたお囃子やバンドは貴布祢の子供たちも参加して良かったと思う。

校長挨拶

学校は発表会に向け子供たちも頑張っています。自然教室や修学旅行も無事に終わりました。修学旅行では休んでしまった子がいたが、休んだ子にお土産を買っていいか子供から声があがった。仲間を思いやる気持ちが育っていた。

CSは軌道に乗ってきて、学校がコミュニティの場になってきたと思う。

（1）授業参観について

先生とともに馴染めて来ている。（6月の参観の頃と比べると）学年による授業態度に差がある。PTAで何か手伝える部分があるのではないかと思った。（松本）

保護者が居ないので不安でしたが、どのクラスも落ち着いてる様子だった。（木俣）

普段（日常）の様子を見ることができて良かった。3年の体育の授業では、子供たちは気合が入っていた。浜松から東京までの地図を6年教室へ続く階段に掲示してあった。子供たちがよく分かるので良いと思った。（飯田）

高学年になるほど集中して授業を受けていた。1年生も体育館で頑張っていた。（竹内）

ロッカーは学年が上がるにつれてきちんと整理されていた。子供から挨拶をしてくれた。（小畑）

(2) 各学年の実践内容の紹介

写真等で教務より説明。6年の子供たちからあいさつデーに参加したいと声が上がったこと等も話した。

他学年との交流が多いのは良いと思った。中学や大人になっても交流が多い土地柄、伎倍の特徴だと思うので、続けてほしい。(佐織)

通学班で低学年とのやりとりは勉強になる。低学年との交流はいいと思う。(小畑)

北浜幼稚園でも他学年との交流を行っている。上の子と下の子の交流は良いと思う。学年の中で団結があって良い、クラスごとでも団結して子供同士が仲良い。子供の頃の経験は大人になっても身になる。仲間との団結を続けて行ければ良いと思う。(松本)

4. 5組の子供たちが理科・社会では同じ学年の児童と交流して授業を受けているのは良いと思った。(飯田)

それぞれ学年ごとに合った活動をしている。4年生(中間)の目標が大事、上の学年もいて下の学年の面倒もみる。この学年でキャリアの方向性を見だし、自分自身のキャリアを考える時期だと思う。(木俣)

どの学年もランドデザインとリンクして良いと思う。(竹内)

自分の立ち位置を意識して活動できていると思う。4. 5組の子供たちと交流しているのも良いと思う。大人になった時に障害のある人とも一緒に働くこともあるので、小学校から触れ合っていれば自然と受け入れられると思う。(石井)

(3) 学校の課題と支援について・・・学校応援隊 進捗状況

伎倍小応援隊の活動を映像等で竹内コーディネーターより説明。

石井コーディネーターより12月のキャリア講座を説明、出席していただいた皆さんと共通理解できた。

(4) その他報告事項等

司会より、学校評価・自己評価についての説明、持続可能な取り組みを行う為の説明等、出席して頂いた皆さんと共通理解できた。

次回会議は、令和6年2月9日(金)午後14時30分から会議室で開催する旨の報告があった。